

CUTB

取り扱い説明書

CUTB を安全に正しくお使いいただくために、この説明書をよくお読みの上、説明書通りのご使用をお願いいたします。



<受付時間 平日 9:00～17:15> 土曜日・日曜日・祝祭日および年末年始は休日です。

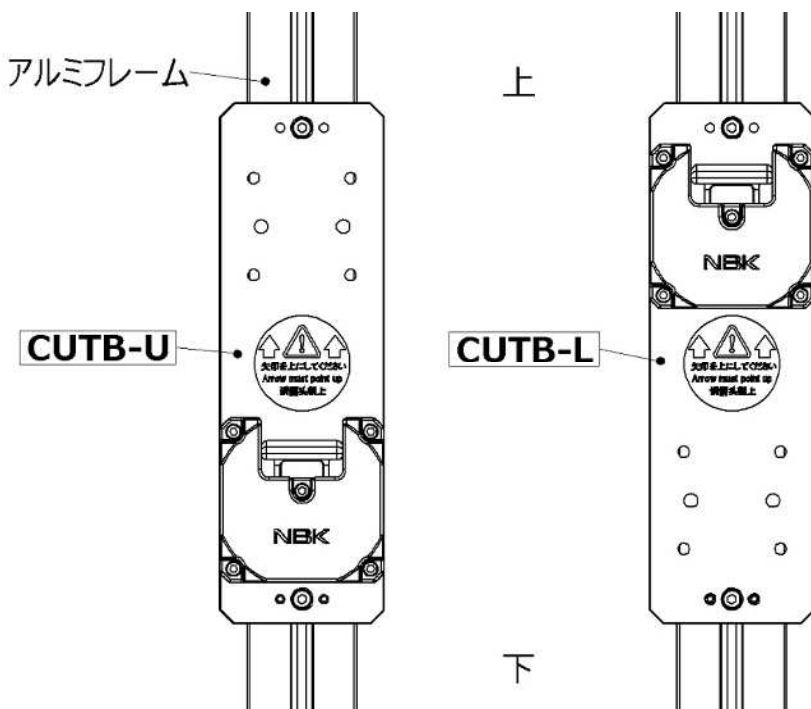
phone 0575-23-1162(直通) **e-mail** info@nbk1560.com

URL <https://www.nbk1560.com/>

fax 0575-23-1129(直通)

⚠ 使用上の注意

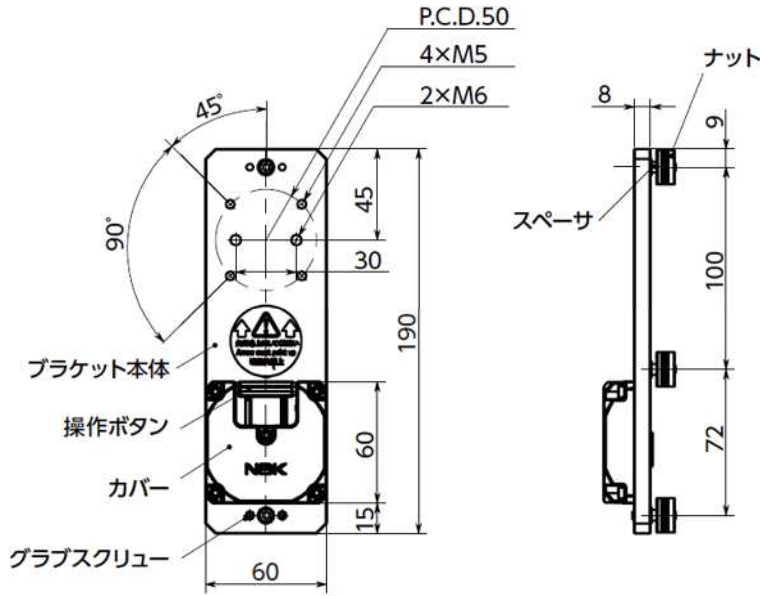
- 垂直軸に取りつけてください。
- **CUTB** は上下の取り付け方向が決まっています。上下を逆に取付けると、**CUTB** がアルミフレームを保持できません。
- **CUTB** にワークが取付けられた状態でアルミフレームに取り付けると、アルミフレームを保持できないことがあります。ワークは取り付け手順に従って取付けてください。
- **CUTB** は摩擦締結を利用した商品です。アルミフレームに油などが付着し摩擦係数が低下しているときや、衝撃荷重や振動が発生している場合は、最大搭載質量が低下することがあります。
- **CUTB** の操作ボタンを押してワークを移動するときは **CUTB** またはワークを両手で支えて、操作してください。特に、重量物を搭載している場合は、操作ボタンを押したときに急に落下することがあります。
- アルミフレームの材質・表面処理によっては、表面に傷がつく可能性があります。
- 過大な負荷が作用した場合、アルミフレームが傷ついたり、**CUTB** が破損する可能性があります。
- 手袋をした状態で操作ボタンを押すと、手袋が操作ボタンとブラケット本体との隙間に挟まり、操作ボタンが戻らず保持できない可能性があります。
- 取り付け手順の③④で調整するグラブスクリューは、**CUTB** のアルミフレームに対する傾きを防ぐ部品です。**CUTB** の傾きは保持不良の原因となるため、必ず取り付け手順に従って **CUTB** を取付けてください。
- グラブスクリューが緩むまたは摩耗すると、**CUTB** がアルミフレームを保持できなくなることがあります。必要に応じて取り付け手順の③④を行ってください。



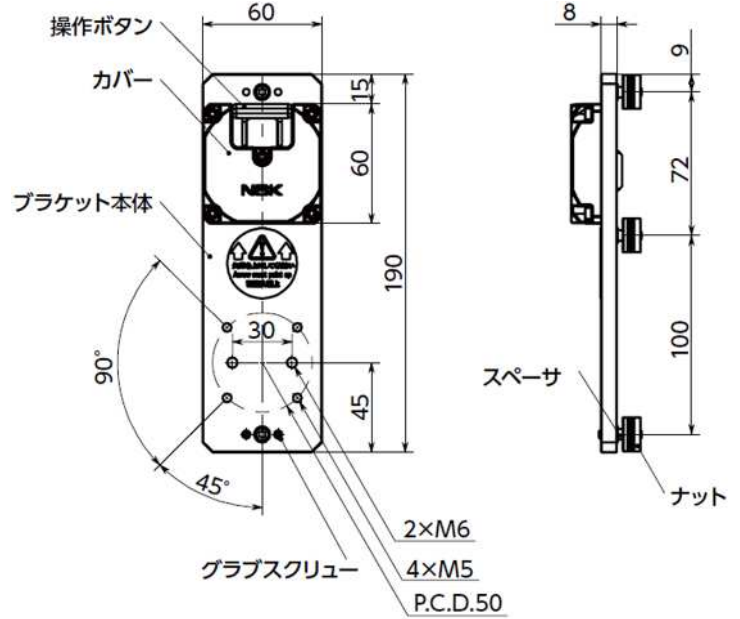
- 取り付ける際は、上下方向にご注意ください。

仕様

CUTB-U



CUTB-L



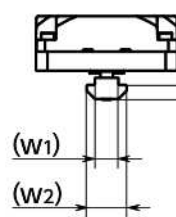
- 垂直軸のアルミフレームの T 溝で手軽に位置決めができるブラケットです。
- 操作ボタンを押すとロックが解除され、ブラケットの上下方向へスムーズな移動ができ、操作ボタンを離れた位置で保持されます。
- 上方向へは操作ボタンを押さなくても、力を加えることで移動できます。

• 性能

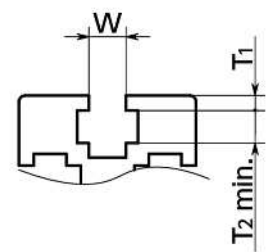
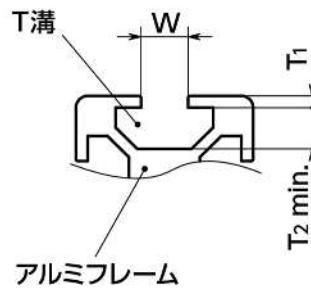
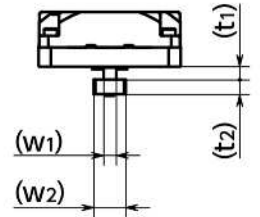
	CUTB
操作ボタン耐用回数*1	20,000 回
最大搭載質量	5kg

* 1 : 参考値であり、保証値ではありません。

タイプ A



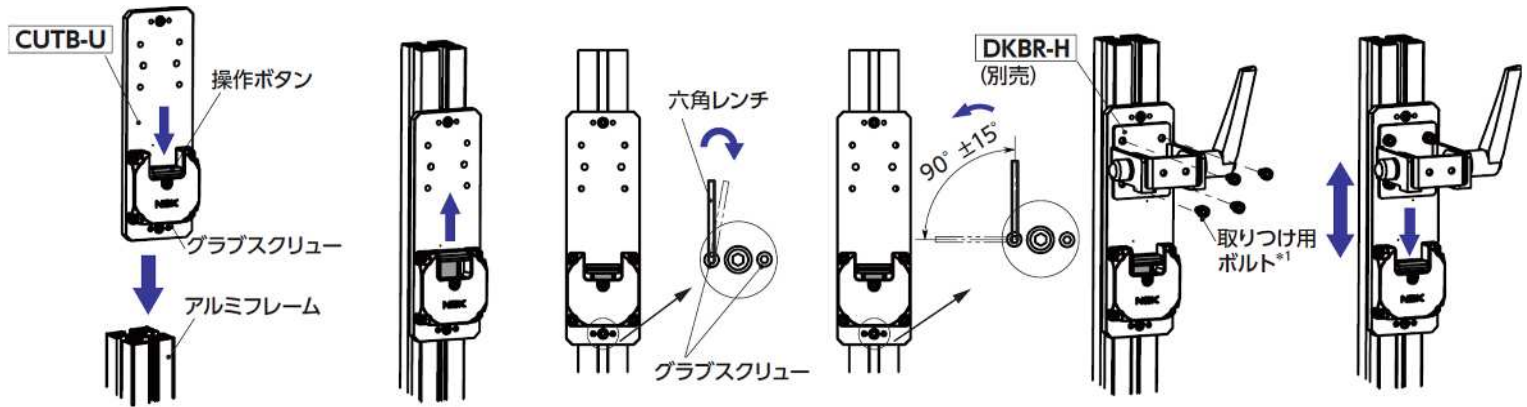
タイプ B



• **CUTB** は下表のアルミフレームに適応できます。

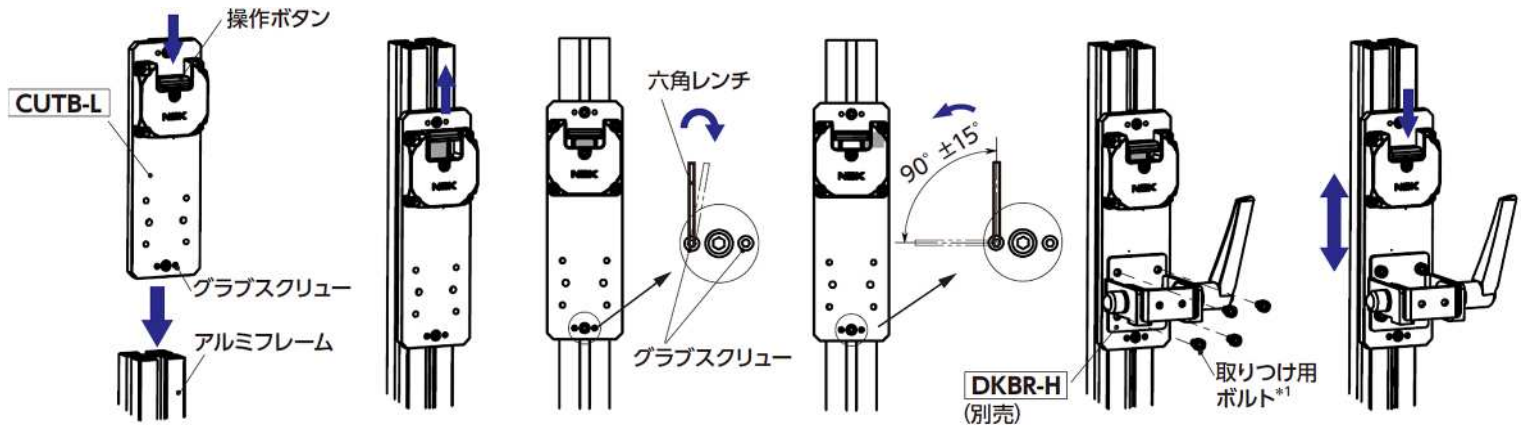
品番	品番	ナット・フレーム タイプ	W1	W2	t1	t2	適応アルミフレーム		
							T1	T2min.	W
CUTB-60-190-A1-U	CUTB-60-190-A1-L	A	5.8	10	3.6	3.3	2	4	6
CUTB-60-190-A2-U	CUTB-60-190-A2-L	A	7.8	15	3.6	5.5	2	7	8
CUTB-60-190-A3-U	CUTB-60-190-A3-L	A	9.8	17	7	6	5.5	7	10
CUTB-60-190-A4-U	CUTB-60-190-A4-L	A	9.8	17	7.5	6	6	7	10
CUTB-60-190-B1-U	CUTB-60-190-B1-L	B	5.3	10	4	5	2.5	5.5	6.3
CUTB-60-190-B2-U	CUTB-60-190-B2-L	B	5.3	13.7	5.5	6.5	4	7	8.3

CUTB-U の取り付け方法



- ① **CUTB-U** の操作ボタンを押し、ロックを解除した状態で、アルミフレームの T 溝へ挿入します。
- ② 操作ボタンを離すと、**CUTB-U** が保持されます。
- ③ 六角レンチでグラブスクリュー×2をアルミフレームへ軽く押し当てます。
- ④ 押し当てたグラブスクリュー×2を $90^\circ \pm 15^\circ$ 緩めます。
- ⑤ **CUTB-U** が保持された状態でワークを取りつけます。
- ⑥ 再び操作ボタンを押すことで、**CUTB-U** を任意の位置に移動できます。

CUTB-L の取り付け方法



- ① **CUTB-L** の操作ボタンを押し、ロックを解除した状態で、アルミフレームの T 溝へ挿入します。
- ② 操作ボタンを離すと、**CUTB-L** が保持されます。
- ③ 六角レンチでグラブスクリュー×2をアルミフレームへ軽く押し当てます。
- ④ 押し当てたグラブスクリュー×2を $90^\circ \pm 15^\circ$ 緩めます。
- ⑤ **CUTB-L** が保持された状態でワークを取りつけます。
- ⑥ 再び操作ボタンを押すことで、**CUTB-L** を任意の位置に移動できます。